

### 【各部名称】

### 【トラブルシューティング】

問題が発生した場合は下記の内容を確認してください。

問題	考えられる原因	対処方法
動かない。	ACアダプターが正しく接続されていない。	ACアダプターをコンセントまたは本体DCソケット部に確実に接続してください。
	スイッチがOFFになっている。	スイッチをONにしてください。
異常な振動がする。	本製品の部品が正しく取り付けられていない。	取扱説明書を確認し正しく取り付けてください。
	虫の死骸やゴミ等の異物が残っている。	再度お手入れを行ってください。

### 【仕様】

型 式	KTS-1
使用ランプ	0.5W LED×10個
定格入力	AC100V-240V
定格出力	DC12V 800mA
定格周波数	50 / 60Hz
消費電力	7W
運転音	約35dB
電源コード長	2m
質量	0.6kg

- 仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。
- 製品に異常が感じられる場合はお問い合わせください。

発売元 **株式会社ハタヤリミテッド**

顧客サービスデスク

0120-686-888 (通話料無料)

ホームページ

<http://www.hataya.jp>

# HATAYA

吸引式蚊取り器

## 蚊取り・先攻!

KTS-1型

保管用  
C066

### 取扱説明書

この度は、蚊取り・先攻!をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。



### 【安全上のご注意】

**重要** 本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。表示の内容をよくご理解してから本文をお読みください。

### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この記号は、禁止行為であることを示しています。

この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

### 警告

- ⊘ 電線の被覆に傷がついたまま使用しない。  
感電・火災の原因になります。
- ⊘ 鉄粉・切削油・切削屑・油脂・溶接火花等がかかる所で使用しない。  
火災・故障の原因になります。
- ⊘ 本製品付属のACアダプター以外のものを使用しない。  
火災・事故の原因になります。
- ⊘ 乳幼児の手の届かない所で使用してください。
- ⊘ 指や異物を吸気口内に入れない。  
事故・けがの原因になります。
- ⊘ 可燃性ガス、燃料などの近くや高温多湿、有毒ガス、粉塵など悪環境の場所では絶対に保管・使用しない。  
火災・事故の原因になります。
- ⊘ 本製品は紫外線を発します。光源を長時間直射しないこと。また人の目に向けない。めまいや気分が悪くなったり、目に障害が現れる原因になります。
- ⊘ 本製品に異常が発生した場合は電源を抜いて直ちに使用を中止すること。

### 注意

- ⊘ 分解・改造をしない。  
感電・けがの原因になります。
- ⊘ 本製品は屋内用です。浴室などの湿度の高い場所、雨、水のかかる場所で使用・保管しない。  
感電・事故の原因になります。
- ⊘ 吸気口・排気口をふさがない。  
故障の原因になります。
- ⊘ 虫受け皿の清掃等メンテナンスを行う場合は必ず電源を抜くこと。  
けが・故障の原因になります。
- ⊘ シンナー等揮発性の薬品で本製品を拭いたりしない。  
変質の原因になります。

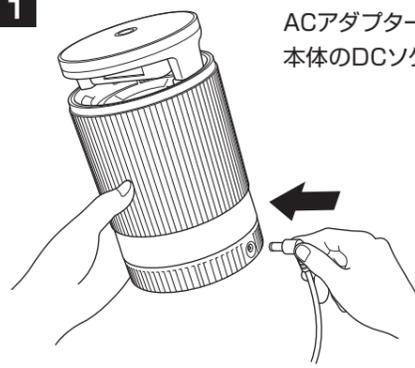
- ⊘ 電線を引っ張らない!踏まない!  
断線の原因になります。
- ⊘ 電線を油脂、アルコール、溶剤、薬品等に触れさせない。  
外皮が侵食され、感電・故障の原因になります。
- ⊘ 落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。  
故障の原因になります。

- ⊘ 長期間、同じ場所で使用する場合は設置場所の色や退色に注意すること  
UV光源の紫外線の影響による被照射部の変色や退色の原因になります。
- ⊘ 本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車内など高温の場所で保管・放置しない。  
火災・故障の原因になります。

- ⊘ くん煙タイプの殺虫剤と同じ場所で使用しない。  
故障の原因になります。
- ⊘ 使用しない時は必ず電源スイッチをOFFにしておくこと。  
また長時間使用しない場合は電源からプラグを抜いておくこと。

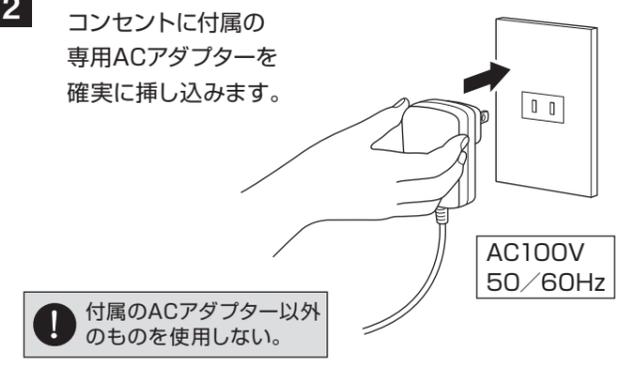
## 【ご使用方法】

**1** ACアダプターのDCプラグを本体のDCソケットに挿し込みます。



**2** コンセントに付属の専用ACアダプターを確実に挿し込みます。

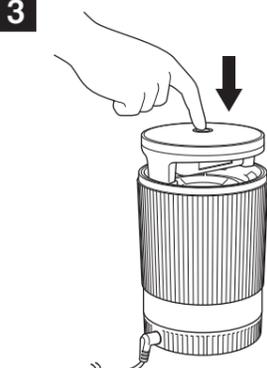
！ 付属のACアダプター以外のものを使用しない。



AC100V  
50/60Hz

**3** 照明スイッチを押すとLEDランプが点灯します。

電源を切る場合は再度スイッチを押すと消灯します。

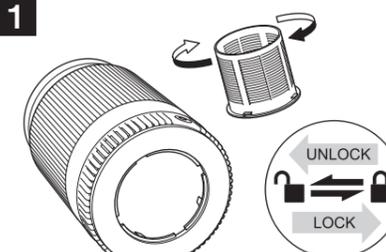


！ 本製品は防水仕様ではないため、屋外で使用する場合は軒下など直接水がかからない場所で使用してください。

## 【清掃方法】

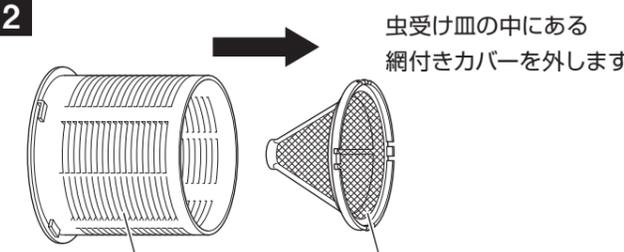
！ 虫受け皿と網付きカバーの清掃は使用状況に応じて行ってください。網付きカバーにホコリなどのゴミが溜まっていると捕獲に支障をきたします。

**1** 電源プラグを抜いてから虫受け皿を反時計回りに回して引き抜きます。



！ 必ず電源がOFFになっているか確認すること。

**2** 虫受け皿の中にある網付きカバーを外します。



虫受け皿      網付きカバー

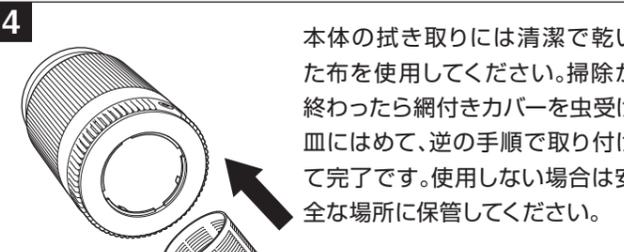
**3** 付属のブラシを使用して虫受け皿に溜まった虫の死骸や汚れを掃除し、網目に汚れが詰まらないようにしてください。



虫受け皿と網付きカバーは取り外して丸洗いできます。

！ 十分に乾燥させてから取り付けること。

**4** 本体の拭き取りには清潔で乾いた布を使用してください。掃除が終わったら網付きカバーを虫受け皿にはめて、逆の手順で取り付けて完了です。使用しない場合は安全な場所に保管してください。

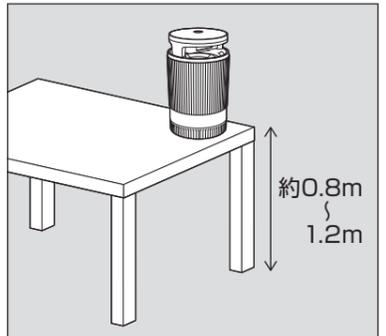


！ 虫受け皿が確実にロックされているか確認すること。

## 【設置に関するご注意(効果的な設置方法)】

！ 本製品を設置した場所にいるすべての蚊や虫を捕獲できるわけではありません。また蚊や虫の種類によって効果は異なります。

本製品を床から約0.8m~1.2m程の高さの平らで安定した場所に設置してください。



約0.8m  
1.2m

照明や自然光が射す明るい場所に設置すると蚊が本製品から発せられる近紫外線に反応しにくいいため、できるだけ暗い場所に設置してください。



照明      自然光

直射日光が当たる場所や風通しの良い場所には設置しないでください。



直射日光が当たる場所

風通しが良い場所

## 【蚊の生態について】

蚊の種類はさまざまですが、日本国内において都市部や農村部など広い範囲で見られるのがヒトスジシマカとイエカ(アカイエカ・チカイエカ)です。

### ヒトスジシマカ(やぶ蚊)

基本的に昼間に行動し、夏は活動的になる。10月末(地域によっては11月上旬)まで卵を産み、卵の状態越冬する。卵は乾燥に強く、春になって卵が水に触れると孵化する。行動範囲は約50m~100mと狭く、この蚊がいた場合、近くに発生源があることが多い。産卵は竹の切り株や植木鉢の水受け皿など少量の水でも行う。そういった場所は水が干上がりやすいため、卵は乾燥に強く、降雨など次に水に浸かるまで乾燥状態でも生きられる。

### アカイエカ

夜行性で昼間はあまり行動せずに暗い場所で過ごしている。春と秋に活動的になり、暑さに弱いため夏は活動的ではない。冬は成虫の状態越冬するが、休眠状態のため吸血活動は行わない。行動範囲は数百m~数kmと広い。

### チカイエカ

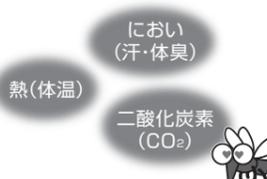
アカイエカの亜種であるチカイエカは、地下鉄構内やビルの地下などの都市化が進んだ地域に多く生息しており、寒さに強く、冬眠はせずに冬でも吸血活動を起こす。冬の吸血被害はこの蚊によるものである。

### 蚊の一生

 <b>卵</b> 蚊の種類によって産卵形態や産卵数は異なりますが、産卵後、約2~5日で孵化しポウフラになります。	 <b>幼虫(ポウフラ)</b> 微生物や有機物を食料に水中で生息し、蚊の種類に関係なく、4回脱皮を行い、約7~10日で蛹(オニボウフラ)になります。	 <b>蛹(オニボウフラ)</b> 食料は取らないが、運動性のある蛹で、約3日で羽化し成虫になります。	 <b>成虫(蚊)</b> オスもメスも普段は花の蜜などを栄養としていますが、メスが産卵時の栄養補給として吸血活動を行い、約1カ月生存します。
約2~5日	約7~10日	約3日	

### どうやって生物を探知しているのか？

蚊が吸血を行う場合、生物が発する二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、におい(汗・体臭)、熱(体温)で探知していると言われています。ヒトスジシマカの場合、人の周囲3~4m程度が感知可能とされています。



におい(汗・体臭)  
熱(体温)  
二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)

### 吸血活動の種類

吸血活動は待ち伏せ型と探索型の2つに区別され、ヒトスジシマカは待ち伏せ型で動物が通りかかるとまで葉の裏や茂みに身を隠しています。探索型のイエカは動物を探するために積極的に飛び回るため、行動範囲が数キロと広い。



待ち伏せ型      探索型